2026年3月期第2四半期
決算説明資料

systena
株式会社システナ

2025年10月30日

目次

1．2026年3月期第２四半期決算概要（連結）

:2026年3月期第２四半期業績

:セグメント別第２四半期業績

2．2026年3月期連結業績予想と取組み

:2026年3月期通期業績予想

:セグメント別の取組み（見通し）

会社概要

経営の基本方針と目標とする経営指標

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

１．2026年3月期
第２四半期決算概要（連結）

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

2026年3月期第２四半期業績

2026年3月期第２四半期決算概要（連結）

（百万円）

売上高及び段階利益	2026年３月期		前年比			
	2Q 実績	利益率	2Q 前年実績	利益率	増減額	増減率
売上高	46,967	－	40,092	－	6,875	17.1%
営業利益	7,593	16.2%	5,573	13.9%	2,019	36.2%
経常利益	7,927	16.9%	5,410	13.5%	2,517	46.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,502	11.7%	3,726	9.3%	1,776	47.7%

業績の概要（連結）

- 経営資源の再配置や生産性の向上
- 収益確保のため、ストック型ビジネスに注力
- ソフトウェア開発ビジネスにおける生成AIの活用や企業のDX推進支援、高度なプロジェクト管理能力が求められるPMO案件といった付加価値の高いビジネスの拡大を推進

主な財務指標

（百万円）

指標	2026年３月期末 2Q末	2025年 ３月期末	増減
自己資本	35,755	32,464	3,291
有利子負債	1,550	1,550	0
負債資本倍率	4.33%	4.77%	△0.4%
自己資本比率	66.0%	62.7%	3.3%

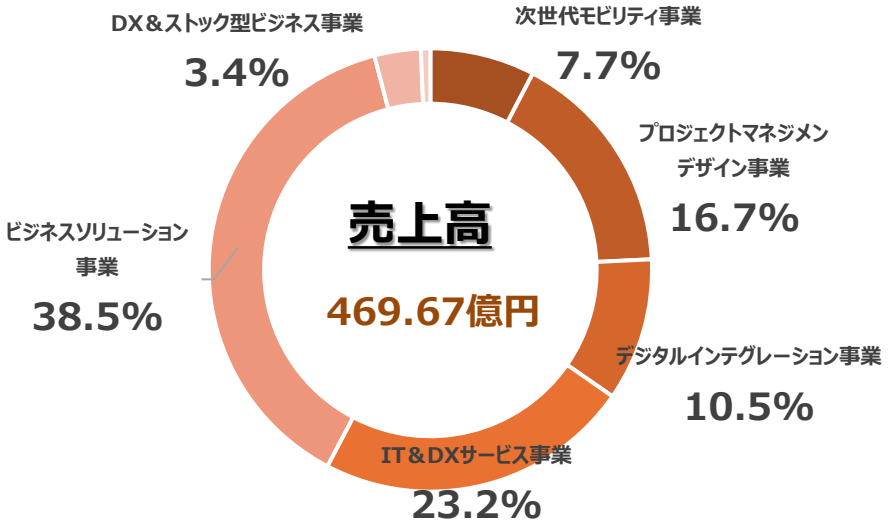
Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

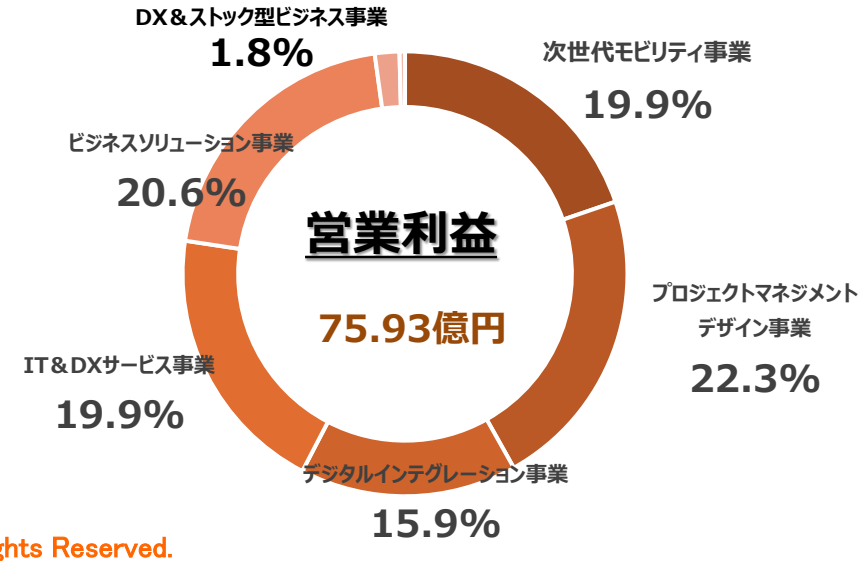
前年同期比較（セグメント別）

事業セグメント	2025年3月期 2Q 実績	2026年３月期 2Q 実績	2Q比較 増減率	2Q 利益率
次世代モビリティ事業	2,447 893	**3,606** **1,511**	47.3% 69.1%	41.9%
プロジェクトマネジメント デザイン事業	7,756 1,178	**7,834** **1,698**	1.0% 44.2%	21.7%
デジタルインテグレーション事業	4,201 875	**4,938** **1,205**	17.5% 37.7%	24.4%
IT＆DXサービス事業	10,073 1,302	**10,917** **1,510**	8.4% 15.9%	13.8%
ビジネスソリューション事業	13,878 1,092	**18,066** **1,566**	30.2% 43.4%	8.7%
DX＆ストック型ビジネス事業	1,494 224	**1,609** **134**	7.7% △40.2%	8.3%
その他事業	428 6	**328** **△ 32**	△23.4% –	–
調整額	△ 188 –	**△ 334** **–**	– –	–
合計	40,092 5,573	**46,967** **7,593**	17.1% 36.2%	16.2%

＊（上段）売上高　（下段）営業利益

売上高・営業利益の構成比





Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

セグメント別（売上高/営業利益　前年同期比）

次世代モビリティ事業　　：　3,606百万円　（+47.3%）/　1,511百万円（+69.1%）

- 国内完成車メーカー数社と新規確立／北米は現地法人との直販開始でパイプライン拡大。

  国内新規受注と北米直販開始。

- IVI *1／HUD*2／CDC*3からHVAC *4／ADAS*5 まで、SDV（Software Defined Vehicle）需要を面的に獲得。

  モビリティソフトウェア開発領域の拡大。

- 標準化×再配置で受注充足と稼働の安定を両立。

  システナグループのリソースを活用し、受注の取りこぼしを抑止。

- 上流～統合の連続支援を拡張し、ソフトウェアTier1としての機能を拡大。

  国内完成車メーカーとメガサプライヤーによるSDV開発の要望を受けて、支援の幅を拡大。

*1　IVI　：In-Vehicle Infotainment (情報・娯楽の両要素の提供を実現する一体化された車載システム)

*2　HUD　：Head-Up Display（人間の視野の中に周囲の光景に溶け込むよう重ね合せ情報を投影させる表示装置）

*3　CDC　：Cockpit Domain Controller (コクピットの様々な機能を一つの電子制御ユニットに集約したもの)

*4　HVAC: Heating, Ventilation, and Air Conditioning(自動車の空調システム全体を指す言葉)

*5　ADAS: Advanced Driver-Assistance Systems（自動車に搭載されたセンサーやカメラなどを活用し、運転中の事故のリスクを低減したり、運転の負担を軽減したりする機能）

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

セグメント別（売上高/営業利益　前年同期比）

プロジェクトマネジメントデザイン事業　：　7,834百万円　（＋1.0%）/　1,698百万円（＋44.2%）

※　ソリューションデザイン事業から一部事業を移管

- 多領域の開発経験を活かし、課題解決までE2Eで担う実行型PMを展開。受注増に寄与。
- 次世代通信／AI領域で、顧客課題に伴走するPMOを強化。
- 通信分野では、新規サービス開発支援に加え、インフラ基盤刷新の要件定義・進行管理・技術調査・移行支援を工程横断で実行。
- AI分野では、生成AIを活用した基盤再構築／新サービス立ち上げのマネジメント支援が拡大。適用検討・PoCなど上流工程への関与が進展。
- モビリティ分野では、PMO支援を開始。受注増に貢献。

デジタルインテグレーション事業　：　4,938百万円　（＋17.5%）/　1,205百万円（＋37.7%）

※　フレームワークデザイン事業から名称変更

- 金融分野は基幹システムの更改案件が拡大。保険分野とネットバンキング分野で受注が拡大し、当事業の売上拡大を牽引。
- 公共分野は中央省庁関連の案件が堅調に推移。地方自治体向けでは教育関連、事務改善をテーマにしたDX案件が増加し、当事業の主力分野の１つに成長。
- 法人分野では大手企業向けの受託開発案件の受注が進む。基幹システムのホストマイグレーションや、生成AIの活用した高生産性施策の提案も進み、受注拡大に繋がる。

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

セグメント別（売上高/営業損益　前年同期比）

IT＆DXサービス事業　：　10,917百万円　（＋8.4%）/　1,510百万円（＋15.9%）

- 顧客のIT投資計画やITイベントを把握した上で、各種ツールの導入支援や導入後の利活用・運用推進、業務プロセス再構築といった伴走型のPMOサービスの更なる拡大に注力。
- 顧客の潜在的な課題を可視化（アセスメント）した上で、最適なサービスメニューを組み合わせたオファリングサービスを展開し、顧客内での新たな部門や新規顧客の開拓を推進。
- DX検証サービス事業においては、ネットビジネス/ゲーム領域顧客でのこれまでの業務知見を活かし、エンタープライズ領域の既存顧客深掘りと新規顧客の開拓に注力。

ビジネスソリューション事業　：　18,066百万円　（＋30.2%）/　1,566百万円（＋43.4%）

- 円安や資源高、物価高など、先行き不透明感はあるものの、DXやAIによるデジタル化や生産性の向上、コスト削減、競争力強化に向けた営業活動を強化。
- システムインテグレーション事業は、デジタル化に向けたクラウド環境への移行、マネージドサービス、システム開発、保守サービス案件を受注。
- ロードマップの把握から、IT機器の導入、インフラ構築、クラウドの活用、システム開発、保守運用に至る高付加価値のワンストップサービス案件が増大。
- Windows10のサポート終了(2025年10月)に伴うリプレイス案件も増大。

DX＆ストック型ビジネス事業：　1,609百万円　（＋7.7%）/　134百万円（△40.2%）

- 「Canbus.」を利用したDXを推進するための業務改革の伴走支援やインテグレーションの引き合いは継続して増加。
- 「Canbus.」をベースとした医療業界向けのパッケージの受注が決まり、 Canbus.シリーズとしての提供範囲を拡大。
- 業務改善の支援をする中で、AIを活用した改善提案の要望が増加傾向にあり、AIを用いた製品開発の投資を増大。
- 販路の拡大を行うために、販売パートナーの開拓および展示会などのイベント企画を強化し、更なるストック拡大を計画。

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

2．2026年3月期
連結業績予想と取組み

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

2026年3月期通期業績予想

2026年3月期通期業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（百万円）	（円）
前回発表予想（A）	89,600	13,500	13,500	9,400	26.30
今回修正予想（B）	90,200	14,500	14,900	10,360	28.98
増 減 額（B-A）	600	1,000	1,400	960	
増 減 率 （%）	0.7	7.4	10.4	10.2	
【ご参考】前期実績（2025年３月期）	83,621	12,067	11,855	8,480	23.17

通期業績 主な変動ポイント

- 利益について、成長事業へ経営資源をシフトしたことにより、契約単価が上昇したこと。
- 高付加価値の案件の受注が増加したこと。

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

2026年3月期通期業績予想

2026年3月期通期セグメント別業績予想

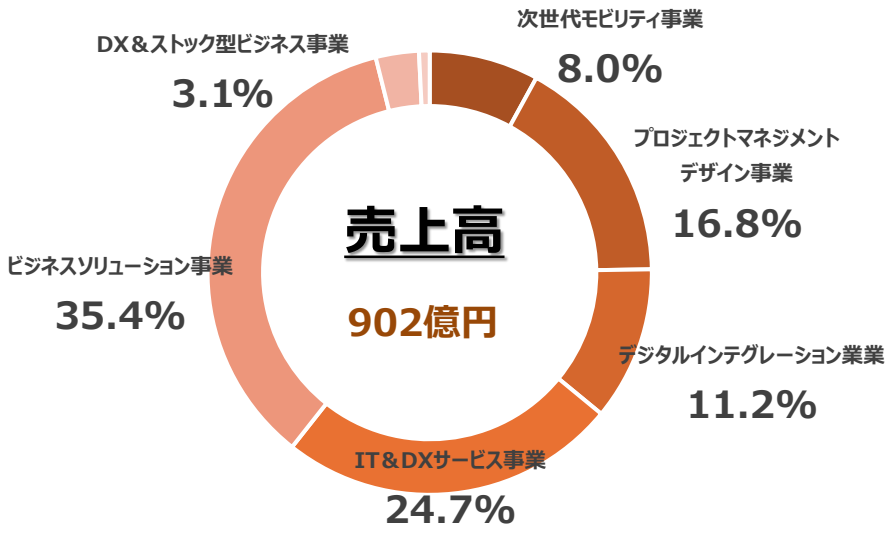
（単位：百万円）

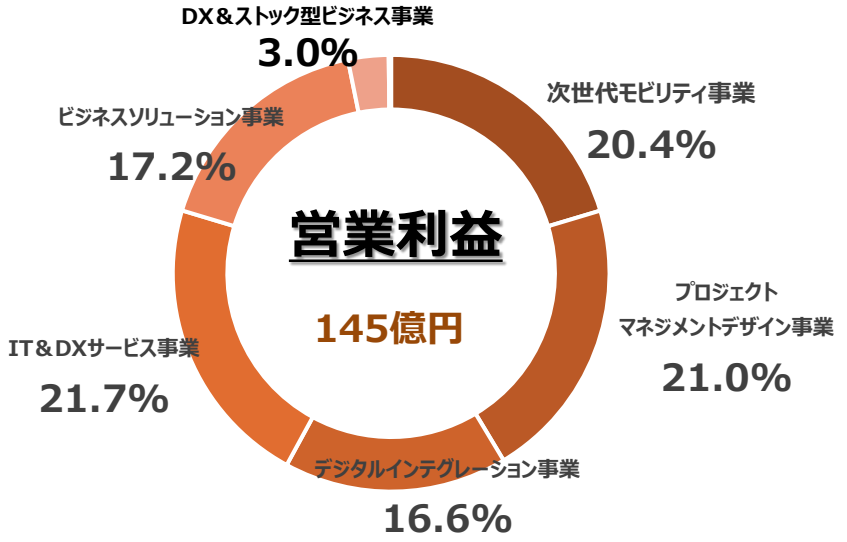
事業セグメント	2025年3月期 通期 実績	2026年３月期 通期 修正予想	通期比較 増減率	通期 利益率
次世代モビリティ事業	5,540	**7,193**	*1 29.8%	41.1%
	1,964	**2,953**	50.4%	
プロジェクトマネジメント デザイン事業	15,661	**15,190**	△3.0%	20.1%
	2,583	**3,047**	17.9%	
デジタルインテグレーション事業	8,815	**10,100**	14.6%	23.8%
	1,954	**2,400**	22.8%	
IT＆DXサービス事業	20,439	**22,261**	8.9%	14.1%
	2,848	**3,147**	10.5%	
ビジネスソリューション事業	29,771	**31,974**	7.4%	7.8%
	2,274	**2,490**	9.5%	
DX＆ストック型ビジネス事業	2,725	**2,781**	2.1%	15.6%
	460	**435**	△5.4%	
その他事業	667	**698**	4.7%	3.8%
	△ 19	**26**	－	
合計	83,621	**90,200**	7.9%	16.1%
	12,067	**14,500**	20.2%	

＊（上段）売上高　（下段）営業利益

＊1　約4億円の売上は、プロジェクトマネジメントデザイン事業に該当しますが、
当該プロジェクトが次世代モビリティ事業関連のため、次世代モビリティ事業に計上しております。

売上高・営業利益の構成比





Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

2026年3月期通期業績予想

2026年3月期通期配当予想

	年 間 配 当 金		
	第２四半期末	期 末	合 計
前回予想		6円00銭	12円00銭
今回修正予想		7円00銭	13円00銭
当期実績 （2026年３月期）	6円00銭		
前期実績 （2025年３月期）	6円00銭	6円00銭	12円00銭

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

セグメント別の取組み（見通し）

次世代モビリティ事業

自動車のSDV（Software Defined Vehicle）化に伴い、モバイルとモビリティの経験を活かし、ソフトウェアTier1として新たな事業展開を目指す。

1．モバイル技術を活かしたSDV開発へ注力	・モバイル開発で磨いてきたUI/UXや設計・開発のノウハウを活かし、車載コクピット領域（IVI・HUD・CDCなど）のソフトウェア開発に深く関与し、高い付加価値を提供。
2．通信領域での知見を活かした車載通信分野への戦略的注力	・これまで通信事業者向けに展開してきたネットワーク制御・プロトコルスタック・セキュリティ実装の知見を、コネクティビティ機能の車載通信領域に応用。
3．SDV時代における通信技術とモバイル開発を融合し、ブランド体験の高度化を支援	・SDV時代のクルマに求められる“つながる体験”を実現するため、通信とモバイル技術を融合したUX設計支援を推進。スマホ連携やデジタルキー、ポータル統合など、ブランドごとの一貫した体験設計を完成車メーカーにおいて支援。機能提供にとどまらず、「選ばれる体験」をつくるためのプロトタイプ・評価設計まで一気通貫で支援。

プロジェクトマネジメントデザイン事業

自社開発力を活かした対応を展開し、実行型プロジェクトマネジメントで付加価値の高い事業分野の創出を目指す。

1．成長分野への積極展開	・成長分野への選択と集中を進め、次世代通信、AI、モビリティの各領域におけるプロジェクトマネジメントに注力します。
2．組織力強化	・開発力とマネジメント力を掛け合わせた、当事業の強みである実行型プロジェクトマネジメントを強みに、計画策定や管理に留まらず、進捗・品質・課題対応を一体で推進していくための人材育成と採用に投資します。
3．次世代モビリティ事業との連携	・完成車メーカーにおけるSDV関連の大規模プロジェクトや開発・評価工程を担うPM、現場の業務改善を担うDX関連PMなど、次世代モビリティ事業との連携により相乗効果で支援領域が拡充します。

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

セグメント別の取組み（見通し）

デジタルインテグレーション事業

業務システム開発におけるDXニーズを捉え、顧客の成長を支えるインテグレーションサービスを提供する。

１.徹底した顧客基盤の強化	・ DXの本格化に向けた顧客ニーズを捉えて、継続的なビジネス拡大と、顧客基盤の強化を図る。
２．高付加価値ビジネスへのシフト	・ 生成AIをフル活用した開発生産性の向上を実現し、システム開発における競争力を強化。 ・ DX推進を支える、「ローコード開発」、「DXソリューション」に対応したサービスを拡充。
３.ビジネスモデルの変革	・ システム開発ノウハウをアセット化し、当社から価値を提供する能動型ビジネスモデルへ転換を進める。

IT＆DXサービス事業

顧客のニーズに対して提案するだけではなく、顧客の潜在的な課題を可視化（アセスメント）した上で、包括的なサービスを強化。

１.顧客のデジタルビジネスに向けたサービスの提供に注力	・ 各種ツールの導入支援や導入後の利活用、業務プロセスの再構築といった伴走型のPMOサービスの更なる拡大。
２.オファリングサービスの推進・強化	・ サービス・プロダクト・ノウハウを組み合わせた最適なサービスメニューを提案し、顧客の企業価値向上をサポート。
３.リスクマネジメントサービスの拡大	・ 顧客のサービスリスクを把握予測し、解決のためのサービスをコンサル～テストの全工程分野でサービス業務を拡充。

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

セグメント別の取組み（見通し）

ビジネスソリューション事業

モノビジネスからサービスビジネスへと軸足をシフト。

1.ソリューション領域拡大への投資	・ サービスメニューの拡充とプロフィット部門への営業展開。
2.ハイブリッド環境への取り組み強化	・ ハイブリッド環境への対応強化とクラウドメーカーとのアライアンス強化。 ・ Win10EOL（End Of Life）後のインフラビジネスの強化。
3.DX関連サービス拡大	・ システム開発他、マルチクラウド環境でのアプリケーションの再構築事業を強化。
4.サービスの拡範による収益力の強化	・ ALL Systenaの全てのサービスをワンストップで提供。

DX＆ストック型ビジネス事業

『Canbus.』を中心とした自社サービスへの積極的な先行投資を行い、DX分野への展開を目指す。

1．Canbus.の業種特化型パッケージ企画	・ 製造業/医療業界向けのパッケージ提案を強化し、導入時のインテグレーション支援もセットで拡大。
2．Canbus.の認知度向上	・ イベント出展、パートナーとの共同イベント、SNSマーケティングなど様々な広告宣伝活動を実施。
3．DX/AIの伴走支援の強化	・ システム部門やDX推進部門の支援をはじめ、AI活用のユースケースの選定およびPoC支援から全社導入までの一連の伴走サービスを展開。

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

会社概要

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

会社概要

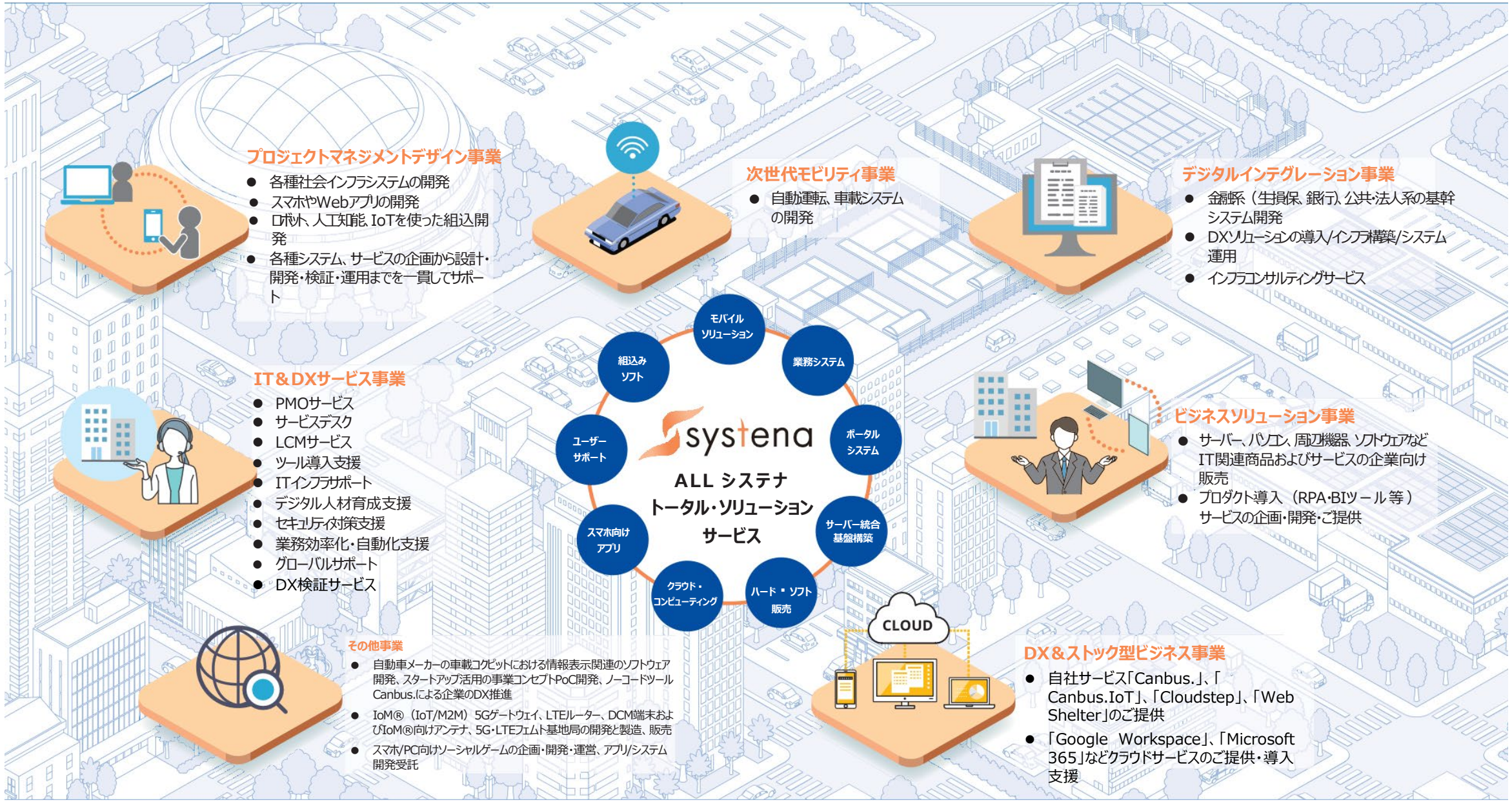
- 社名　株式会社システナ
- 設立　1983（昭和58）年3月
- 決算月　３月
- 上場市場　東証プライム市場
- 資本金　15億1,375万円
- 発行済株式数　425,880,000株

- 取締役
  - 代表取締役会長　逸見 愛親
  - 取締役社長　三浦 賢治
  - 専務取締役　逸見 真吾
  - 常務取締役　小谷 寛
  - 取締役　田口 誠
  - 取締役　藤井 宏幸
  - 取締役　西川誠一郎
  - 社外取締役　伊藤 麻里
  - 社外取締役　逸見 圭朗
  - 社外取締役　黒﨑 力蔵
  - 社外取締役　齊藤一典
- 監査役
  - 常勤社外監査役　有田 敏二
  - 社外監査役　中村 嘉宏
  - 社外監査役　阿田川 博
  - 社外監査役　徳尾野 信成
- 従業員数　単体:4,051名/連結:5,652名（2025年10月１日現在）

事　業　名	事　業　内　容
次世代モビリティ事業	▶完成車メーカーやサプライヤー向けを中心に、自動車業界へのエンジニアリングおよびMaaSなどの自社サービスの提供
プロジェクトマネジメントデザイン事業	▶各種プロダクト製品、通信事業者サービスの企画・設計・開発・検証支援 ▶ネットビジネス、業務用アプリ、Webサービス、社会インフラ関連システム、IoT、人工知能、ロボット関連サービスの企画・設計・開発・検証支援
デジタルインテグレーション事業	▶金融系（損保・生保・銀行）、産業系、公共系、その他の基幹システムの開発 ▶基盤系システムの開発
IT＆DXサービス事業	▶ITプロジェクト推進・PMO、DX支援、システム構築から運用、データ入力、大量出力、ソフトウェアテスト・DX検証などのITアウトソーシングサービスの提供
ビジネスソリューション事業	▶サーバー、パソコン、周辺機器、ソフトウェアなどIT関連商品の企業向け販売 ▶基盤構築、仮想化などIT機器に関わるサービスの提供 ▶RPAソリューションの提供
DX＆ストック型ビジネス事業	▶自社サービス「Canbus.」、「Cloudstep」、「Web Shelter」の提供 ▶「Google Workspace」、「Microsoft 365」等クラウド型サービスの提供、導入支援 ▶DX推進を支援するPMOおよびディレクションサービスとしての「Canbus.Lab」の提供
その他	▶ 自動車メーカーの車載コクピットにおける情報表示関連のソフトウェア開発、スタートアップ活用の事業コンセプトPoC開発、ノーコードツールCanbus.による企業のDX推進 ▶ IoM®（IoT/M2M）5Gゲートウェイ、LTEルーター、DCM端末およびIoM®向けアンテナ、5G・LTEフェムト基地局の開発と製造、販売 ▶ スマホ/PC向けソーシャルゲームの企画・開発・運営、アプリ/システム開発受託

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

ALL システナのトータル・ソリューション・サービス



プロジェクトマネジメントデザイン事業

- 各種社会インフラシステムの開発
- スマホやWebアプリの開発
- ロボット、人工知能、IoTを使った組込開発
- 各種システム、サービスの企画から設計・開発・検証・運用までを一貫してサポート

次世代モビリティ事業

- 自動運転、車載システムの開発

デジタルインテグレーション事業

- 金融系（生損保、銀行）、公共・法人系の基幹システム開発
- DXソリューションの導入/インフラ構築/システム運用
- インフラコンサルティングサービス

IT＆DXサービス事業

- PMOサービス
- サービスデスク
- LCMサービス
- ツール導入支援
- ITインフラサポート
- デジタル人材育成支援
- セキュリティ対策支援
- 業務効率化・自動化支援
- グローバルサポート
- DX検証サービス

ビジネスソリューション事業

- サーバー、パソコン、周辺機器、ソフトウェアなどIT関連商品およびサービスの企業向け販売
- プロダクト導入（RPA・BIツール等）サービスの企画・開発・ご提供

その他事業

- 自動車メーカーの車載コクピットにおける情報表示関連のソフトウェア開発、スタートアップ活用の事業コンセプトPoC開発、ノーコードツールCanbus.による企業のDX推進
- IoM®（IoT/M2M）5Gゲートウェイ、LTEルーター、DCM端末およびIoM®向けアンテナ、5G・LTEフェムト基地局の開発と製造、販売
- スマホ/PC向けソーシャルゲームの企画・開発・運営、アプリ/システム開発受託

DX＆ストック型ビジネス事業

- 自社サービス「Canbus.」、「Canbus.IoT」、「Cloudstep」、「Web Shelter」のご提供
- 「Google Workspace」、「Microsoft 365」などクラウドサービスのご提供・導入支援

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

グループ会社

	グループ会社		資本金／出資比率	業務内容
国内連結子会社▶	ProVision	株式会社ＰｒｏＶｉｓｉｏｎ	8,500万円 99.6%	・モバイル端末アプリおよびインターネットコンテンツの開発 支援・品質評価を中心とした総合ネットサービス事業
	東京都第三セクター企業 東京都ビジネスサービス株式会社	東京都ビジネスサービス口 株式会社	1 億円 システナ51%・東京都49%	・データ入力、大量出力、メーリング、発送代行、事務局代行、事務処理代行 （東京都との共同出資による重度障害者雇用モデル企業）
	株式会社ティービーエスオペレーション	株式会社ティービーエスオペレーション	4,000万円 東京都ビジネスサービス100%	・障害者総合支援法に基づく就労移行支援事業及び就労継続支援事業 ・しょうがい者等のための就労訓練事業
	IDY	株式会社ＩＤＹ	6,500万円 76.7%	・IoM®（IoT/M2M）5Gゲートウェイ、LTEルーター、DCM端末およびIoM®向けアンテナ、5G・LTEフェムト基地局の開発と製造、販売
	GaYa	株式会社ＧａＹａ	7,500万円 100%	・スマホ/PC向けソーシャルゲームの企画・開発・運営、アプリ/システム開発受託
	MINGAL	株式会社ミンガル	1億円 100.0%	・事業協創によるクラウドサービスの企画・開発・販売・保守運用
国内持分法適用関連会社▶	HiS Group HOKUYO INFORMATION SYSTEM HISホールディングス株式会社	HISホールディングス株式会社	9,500万円 25.0%	・システム構築、パッケージソフト開発・販売、情報機器の販売 ・札幌を拠点としたニアショア開発
	THINKLOGIC	株式会社シンクロジック	3,750万円 GaYa32.0%	・PC・スマートフォン向けオンラインゲーム開発、組み込みソフトウェア開発、オープン系ソフトウェア開発
海外連結子会社▶	systena	Systena America Inc.	2,800万米ドル 100%	・自動車メーカーの車載コクピットにおける情報表示関連のソフトウェア開発、スタートアップ活用の事業コンセプトPoC開発、ノーコードツールCanbus.による企業のDX推進
	systena	Systena Vietnam Co.,Ltd.	20万米ドル 100.0%	・ソフトウェア開発・品質評価 ・運用・保守 ・ITサービス全般
海外持分法適用関連会社▶	STRONGKEY	StrongKey, Inc.	765万米ドル 28.8%	・セキュリティ対策のためのデータの暗号化及びパスワードレス認証Webサーバーの開発・販売 ・FIDO認証、PKI、トークナイゼーションソリューションの開発・販売
	one	ONE Tech, Inc.	600万米ドル 50.0%	・製造業における製造工程やデータ監視の効率化を目的としたAIソリューション、MicroAI（エッジAI）の開発・販売

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

経営の基本方針と目標とする経営指標

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

経営の基本方針と目標とする経営指標

経営の基本方針

「日本を代表するIT企業となり、日本経済を底辺から支える！」

その実現のために、『破壊と創造』、『安定と成長』、『保守と革新』、これら相反する課題をバランス良くコントロールし、

常に振り子の中心点に経営の軸足を置いた、バランス経営を基本方針としています。

目標とする経営指標

1．　安定した高配当

2．　高い株主資本利益率

3．　高い売上高営業利益率

その実現のために、安定と成長のバランスを重視した経営の基本方針に則り、高収益体質を目指してまいります。

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

ALL Systena

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.

【見通しに関する注意事項】
本資料には将来についての予想や見通しが含まれておりますが、これらは当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。
実際の業績等は、経済・事業環境の変化など様々な要因により変動することをご了承ください。

Copyright © 2025 Systena Corporation All Rights Reserved.